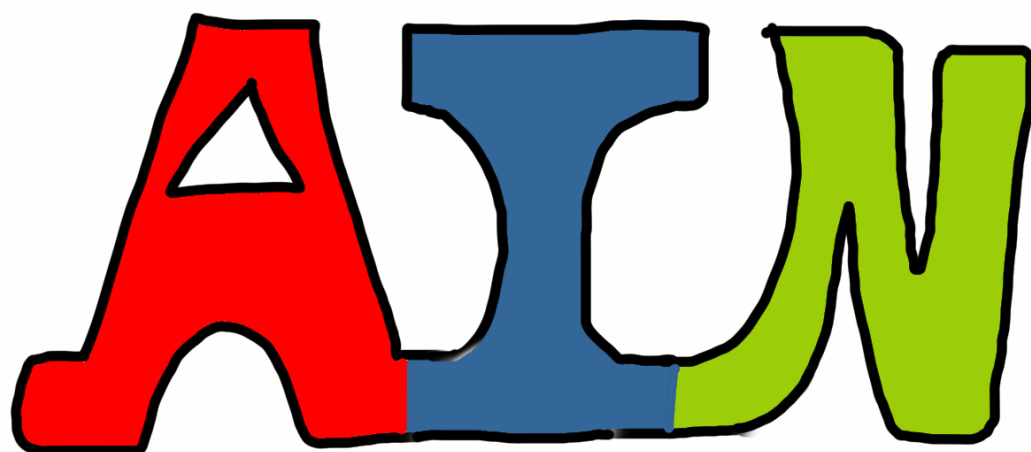


出欠入力／タイムカードシステム

操作マニュアル ver2.0

リリース日：2018年1月29日



チーム AIN



内容

1.システム概要	2
1-1.利用機器, ソフトウェア	2
1-2.出欠入力システム	2
1-3.タイムカードシステム	2
2.インストール手順	3
2-1.インストール	3
システムを展開しよう	3
MySQL サーバをインストールしよう	4
環境を整えよう	5
3.アプリケーションの起動と終了	6
3-1.起動	6
システムを起動しよう	6
3-2.終了	6
システムを終了しよう	6
4.出欠入力システム	7
4-1.ログイン	7
システムにログインしよう	7
4-2.メインメニュー	8
各機能のページに移動しよう	8
タイムカード指導の承認をしよう	9
4-3.タイムカード確認	10
タイムカード状況を確認しよう	10
4-4.席順変更	11
席順を変更しよう	11
4-5.出欠入力	12
出欠状況(HR 時)を入力しよう	12
出欠状況(放課後)を入力しよう	13
4-6.出欠簿	14
出欠状況を確認しよう (累積)	14
出欠状況を確認しよう (日別)	15
5.タイムカードシステム	16
5-1.ログイン	16
システムにログインしよう	16
5-2.タイムカード指導実施	17

タイムカード指導を実施しよう.....	17
5-3.記録印刷.....	18
記録を印刷しよう	18
用語集.....	19
改訂履歴	20

1.システム概要

1-1.利用機器, ソフトウェア

ー利用機器

- ・ノートパソコン (OS : Windows7 以降)

ーソフトウェア

- ・MySQL サーバ
- ・Microsoft Visual Studio 2012 以上
- ・OpenCV

1-2.出欠入力システム

朝の学活時の生徒個人の出欠状況も合わせてデータベースに記録できます。入力は、GUI 部品を用いて、直感的に操作が出来るように設計します。

1-3.タイムカードシステム

Windows OS 内部の時計と同期し、システムを利用した時刻と、不正防止対策として、タイムカード実施者の顔写真を撮影しログとして保存しておきます。このログは、出欠入力システムを担当が使用した際に確認できます。また、時間外の使用は不可とすることで、不正を防ぎます。なお、システムの利用可能時間は以下に示す時間帯のことです。

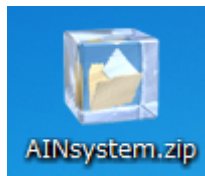
月曜日	火・木・金曜日	水曜日
9 : 25～10 : 25	7 : 45～8 : 45	12 : 35～12 : 50

2.インストール手順

2-1.インストール

システムを展開しよう

- ① 「AINsystem.zip」を右クリックして「開く」を押します。



- ② 展開した先に「AINsystem」というフォルダが作成されます。
- ③ 「AINsystem」フォルダを「コンピュータ (C :)」に移動してください。

MySQL サーバをインストールしよう

- ① 「AINsystem」フォルダ内の「mysql5.7.21.0.msi」をダブルクリックします。
- ② MySQL のインストール画面が表示されます。License Agreement 画面で、I accept the license terms を押して、Next ボタンを押します。
- ③ Choosing a Setup Type 画面で、Custom にチェックを入れ、Next ボタンを押します。
- ④ Select Products and Features 画面で以下のものを選択して、右矢印ボタンを押して右の Products/ Features To Be Installed に移し、Excute ボタンを押します。
 1. MySQL Server 5.7.21
 2. MySQL Workbench 6.3.7
 3. MySQL Utilities 1.6.4
 4. Connector/ODBC 5.3.6
- ⑤ Path Confics 画面で Next ボタンを押します。
- ⑥ Installation 画面で Execute ボタンを押します。インストールが完了したら、Next ボタンを押します。
- ⑦ Product Configuration 画面で Next ボタンを押します。
- ⑧ Type and Networking 画面で Config Type が Development Machine、また TCP/IP にチェックが入っている、Port Number が 3306 であることを確認して Next ボタンを押します。
- ⑨ Accounts and Roles 画面で MySQL のパスワードを設定します。パスワードは、「salesio-SQL-AINsystem11162」としてください。
- ⑩ Windows Service 画面で Next ボタンを押します。
- ⑪ Plugins and Extensions 画面で Next ボタンを押します。
- ⑫ Apply Server Configuration 画面で Execute ボタンを押します。設定が完了したら、Finish ボタンを押します。

環境を整えよう

- ① 「AINsystem」フォルダ内の「1.cmd」を右クリックして、「管理者として実行」をクリックします。自動的に再起動が行われます。
- ② 「AINsystem」フォルダ内の「2.cmd」をダブルクリックします。
- ③ コマンドプロンプトが起動し、MySQL サーバのパスワードを求められるので「salesio-SQL-AINsystem11162」を入力して、Enter キーを押します。
- ④ 「AINsystem」フォルダ内の「AINDSN.reg」をダブルクリックします。レジストリエディタという画面が表示されます。「はい」ボタンを押します。

3.アプリケーションの起動と終了

3-1.起動

システムを起動しよう

○出欠入力システム

- ① 「出欠入力システム」というフォルダを開きます。
- ② 「出欠入力システム.exe」をダブルクリックして起動を行います。



○タイムカードシステム

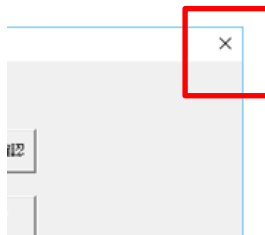
- ① 「タイムカードシステム」というフォルダを開きます。
- ② 「タイムカードシステム.exe」をダブルクリックして起動を行います。



3-2.終了

システムを終了しよう

- ① 各システムとも画面右上部に表示された×ボタンを押して終了してください。

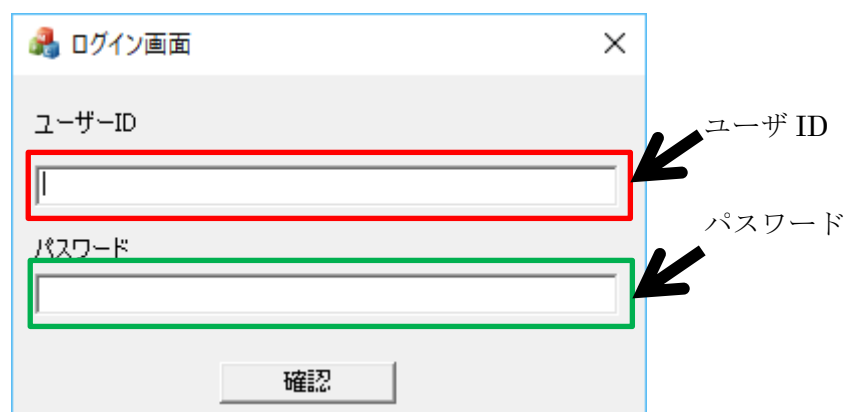


4.出欠入力システム

4-1.ログイン

システムにログインしよう

- ① 下画面の赤枠線部に、登録されているユーザ ID を打ち込みましょう。
- ② 下画面の緑枠線部に、登録されているパスワードを打ち込みましょう。



ログイン画面

ユーザID

パスワード

確認

ユーザ ID

パスワード

4-2.メインメニュー

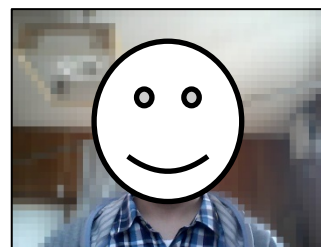
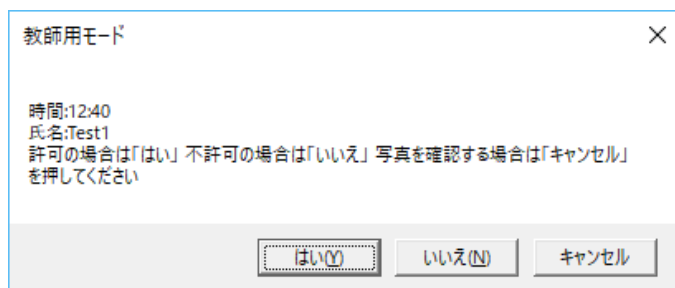
各機能のページに移動しよう

- ① 下画面のボタンを押して、好きなページに移動しましょう。
- タイムカード指導画面... タイムカード指導実施生徒の状況を確認します
 - 出欠確認画面... **HR** 時、放課後時までの出欠状況を記録します
 - 出欠簿画面... これまでの出欠状況を確認します
 - 席順変更画面... 生徒の席順を変更します



タイムカード指導の承認をしよう

- ① 出欠入力システムを起動すると同時に下画面のメッセージと写真が表示されます。
その日タイムカードシステムを利用した生徒の名前，利用時刻が表示されます。
- ② 下画面のはいボタンを押すとタイムカード指導を行ったことを認証します。
いいえボタンを押すと非認証します。



タイムカード状況を確認しよう

- [illegible]

4-4.席順変更

席順を変更しよう

- ① 下画面の赤枠線部に現在の席順が表示されます。
- ② 下画面の緑枠線部の席テキストボックスに生徒の出欠番号を入力してください。
- ③ 更新ボタンを押すと入力した席順がほぞんされ、現在の席順が更新されます。

席順変更

変更後の席表

変更前の席表

更新

更新ボタンで内容を保存，現在の席順を更新

変更後の席表

変更前の席表

更新

変更が反映されます

4-5.出欠入力

出欠状況(HR 時)を入力しよう

- ① 下画面の赤枠線部のラジオボタンから出欠状況を選択します。
- ② 下画面の緑枠線部の席ボタン（座席番号に対応）を押します。
- ③ 押した席ボタンにラジオボタンで選択した出欠状況が表示されます。
- ④ 確定ボタンを押すと入力した出欠状況が保存されます。

出欠確認(HR)

50	43	36	29	22	15	8	1
51	44	37	30	23	16	9	2
52	45	38	31	24	17	10	3
53	46	39	32	25	18	11	4
54	47	40	33	26	19	12	5
55	48	41	34	27	20	13	6
56	49	42	35	28	21	14	7

ラジオボタンで出欠状況を選択

☐ 不在
☐ 在席

確定

確定ボタンで内容を保存

出欠確認(HR)

不在	43	不在	不在	不在	8	不在	不在
不在	44	不在	不在	不在	16	不在	不在
不在	45	不在	不在	不在	10	不在	不在
53	不在	39	不在	25	18	不在	4
不在	47	不在	33	不在	12	不在	不在
55	不在	41	不在	27	20	不在	6
不在	49	不在	35	不在	14	不在	不在

☒ 不在
☐ 在席

確定

このように変わります

不在生徒
在席生徒

出欠状況（放課後）を入力しよう

- ① 下画面の赤枠線部のラジオボタンから出欠状況を選択します。
- ② 下画面の緑枠線部の席ボタン（座席番号に対応）を押します。
- ③ 押した席ボタンにラジオボタンで選択した出欠状況が表示されます。
- ④ 確定ボタンを押すと入力した出欠状況が保存されます。

出欠確認

ラジオボタンで出欠状況を選択

確定ボタンで内容を保存

このように変わります

出欠確認

50	43	36	29	22	15	8	1	欠席
51	44	37	30	23	16	9	2	遅刻
52	45	38	31	24	17	10	3	早退
53	46	39	32	25	18	11	4	公欠
54	47	40	33	26	19	12	5	出席停止
55	48	41	34	27	20	13	6	忌引
56	49	42	35	28	21	14	7	出席

出欠状況を確認しよう(累積)

- [illegible]

日別データボタンで日別出欠簿

出欠状況を確認しよう(日別)

- ① 下画面の赤枠線部より出欠状況を確認したい日付を押してください
- ② 学生番号と選択した日付の出席状況が表示されます
- ③ 累積データボタンを押すと累積出欠簿が表示されます

日別出席データ

学生番号

出欠状況

カレンダーより日付を選択

累積データボタンで累積出欠簿

選択した日付が表示される

2018/01/19

累計データ

2018年1月

日 月 火 水 木 金 土

31 1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

日別出席データ

学生番号

出欠状況

1 出席

2 出席

3 出席

4 欠席

5 欠席

6 欠席

7 欠席

8 欠席

9 出席

10 欠席

11 出席

12 出席

13 出席

14 出席

15 出席

16 出席

17 出席

18 出席

19 出席

2018年1月

日 月 火 水 木 金 土

31 1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

2018/01/19

累計データ

5. タイムカードシステム

5-1. ログイン

システムにログインしよう

- ① 下画面の赤枠線部に、登録されているユーザ ID を打ち込みましょう
- ② 下画面の緑枠線部に、登録されているパスワードを打ち込みましょう。

タイムカードSystem

タイムカードシステム

ユーザーID

パスワード

ユーザ ID

パスワード

OK

5-2.タイムカード指導実施

タイムカード指導を実施しよう

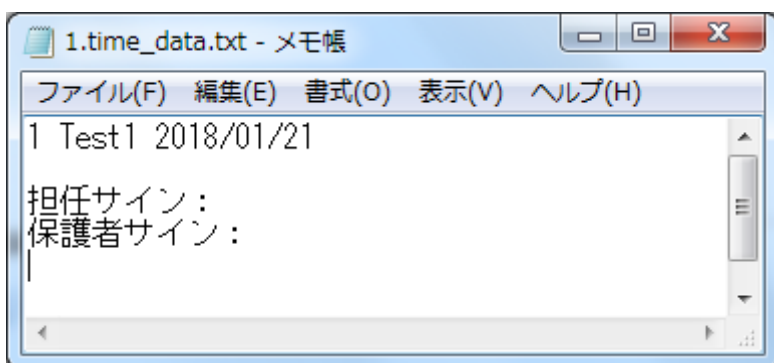
- ① 下画面の赤枠線部に使用生徒の名前，緑枠線部にタイムカード指導の残り回数が表示されます
- ② OK ボタンを押すと PC のカメラが起動します。
- ③ Enter キーを押すと写真が撮影されます。
- ④ 撮影した写真が表示されます。
写真にブレ等があったら再度 OK ボタンを押して下さい。



5-3.記録印刷

記録を印刷しよう

- ① タイムカードシステム利用時に、残り回数が 0 回になると下画面の様なテキストファイルが生成されます。印刷を実行して教職員と保護者にサインをもらいましょう。



用語集

- GUI(Graphical User Interface)

ユーザが実際に操作する画面です。アイコン(ボタン)を選んだりして行います。現代では一般的なユーザーインターフェースになっています。

- MySQL

オープンソースで公開されている関係データベース管理システム (RDBMS) の一つで公開されているオープンソースで公開されている関係データベース管理システムの一つです。

- データベース

蓄積・検索・更新等が容易に出来るように整理された情報の集まりです。

また、データベースにおけるテーブルとは、データを表形式で格納するものです。

- フォルダ

ファイルやプログラム等を保存しておくための入れ物のことです。

- ダブルクリック

フォルダ等を素早く 2 度クリックして、開いたり、実行したりするときに用います。

- ユーザ ID とパスワード

ユーザ ID とは、利用者を識別するための名前です。初期ユーザ ID は「user」です。

パスワードとは利用者が本人であるかを判定する文字数字の文字列です。初期パスワードは「pass」です。

- ボタン

押しボタンの様になっている GUI です。押す (クリック) することで何かしらのきっかけを作ります。

- ラジオボタン

複数ある選択肢の中から 1 つ選択するために用いる GUI です。小さな円と項目名が羅列されおり、押されたラジオボタンの項目名が選択されます。

- テキストボックス

ユーザ (利用者) からの入力を受け付ける GUI です。

改訂履歴

Version	リリース日	改訂履歴
Version 1.0	2018年1月22日	初版発行
Version 1.1	2018年1月22日	表紙変更
Version 1.2	2018年1月22日	メインメニュー変更
Version 2.0	2018年1月29日	インストール手順変更